■卓話；谷一文子ガバナー



谷一文子ガバナー



卓話の様子



■会員企業広告

事務機・オフィス環境・施設環境オフィスのパートナー
株式会社エマオ
本社：沖縄県那覇市仲井真400番地1 海邦産業ビル2階
電話：(098) 963-4588/FAX (098) 963-4633
https://emao.co.jp
一般建設業許可（般-5）第12410号 / 沖縄県建築士事務所協会 賛助会員

代表取締役
河村　哲
LEQUIO POWER
「あったらいいな」を「あってよかった」に。
株式会社レキオパワー
〒901-0142　沖縄県那覇市鏡水403番地　OASビル 3F
TEL：098-851-5253 / FAX：098-851-9818
携帯：080-1270-4265
E-mail：kawamura@lequiopower.com
ＵＲＬ：http://lequiopower.com/?lang=ja
J-Startup

土地建物売買・仲介・米軍属向賃貸物件管理
民間向賃貸物件管理・不動産コンサルティング業
㈲東建
国土交通大臣公認不動産コンサルティングマスター
沖縄県知事免許（12）第７２４号
会長 岡　江　保　彦
携帯０９０-３７９２-５５１４
事務所　沖縄県中頭郡北谷町字上勢頭549
TEL(０９８)９３６－６６４１
FAX(０９８)９３６－１９４３

JFCA Fruit carving Ice carving
旬彩創作工房
なかむら
〒901-2202
沖縄県宜野湾市普天間2-12-11 1F
予約 098-892-5050　定休日：水曜日
ランチ11:30～15:00　ディナー16:00～22:30
時間延長有 ※各種相談に応じます※

元祖ネーム入りグラス 席札ギフト
Kariyushi21
株式会社 かりゆし・21
代表取締役 仲村 真二
CEO Shinji Nakamura
mobile 090-1870-5798
mail kariyushi21_88-nakamura@yahoo.co.jp
〒901-2202
沖縄県宜野湾市普天間2-12-11 2F
TEL 098-892-5016
http://www.kariyushi21.com
E-mail/gift@kariyushi21.com
全飲連　Rotary ロータリー　商工会

職業宣言5　社員教育に熱意を注ぐのも、立派な職業奉仕だ。

2026年11月11日号　第2708回

Rotary 宜野湾ロータリークラブ

会報

2026-27 年度



We are all born free and equal.
We all have our own thoughts and ideas.
We should all be treated in the same way.

These rights belong to everybody,
whatever our differences.

第１条　みんな仲間だ

わたしたちは、みんな生まれながらにして自由です。ひとりひとりかけがえのない人間であり、その値打ちも同じです。だからたがいによく考え、助け合わなければなりません。

© John Burningham / 条文訳：谷川俊太郎、アムネスティ日本
提供：アムネスティ・インターナショナル日本

例会場：ラグナガーデンホテル　TEL:098-897-2121
例会日：毎週水曜日　12:30-13:30
事務所：宜野湾市大山 2-9-25-2F
TEL：　098-898-9000
FAX：　098-898-0003
MAIL：　info@ginowan-rc.org

2026-27年度
会長：平仲 絢子
幹事：伊藤 勝俊
広報・会報・ウェブ委員長：松田 強

＞＞＞　四つのテスト　＜＜＜　～言行はこれに照らしてから～

1．真実かどうか
2．みんなに公平か
3．好意と友情を深めるか
4．みんなのためになるかどうか

ロータリー財団月間

＊＊＊　第２７０７回（2026年10月28日）例会報告　＊＊＊

■例会プログラム

司　　会：安次富 淳子
開会点鐘：平仲会長
ゲストビジター紹介：天久 宏幸
ソングリーダー：阿嘉 よね子
エコ思想推進宣言：松田 強
会長挨拶：平仲絢子会長
幹事報告：伊藤勝俊幹事
ご挨拶：高平光一様、伊志嶺匡様
卓話：谷一文子ガバナー
閉会点鐘：平仲会長

■会長挨拶



平仲絢子会長

皆さま、こんにちは。
本日は、ガバナーをはじめ、地区役員の皆さまを宜野湾ロータリークラブにお迎えできますことを、大変うれしく思います。
また、先ほどのクラブ協議会では、貴重なご指導、ご助言をいただき、誠にありがとうございました。

さて、今年度も早いもので４ヶ月が経過し、ちょうど3分の1を終えました。
まずは、各委員会の委員長をはじめ、日頃からクラブ運営や奉仕活動にご尽力いただいている会員の皆さまに、心より感謝申し上げます。

本日のクラブ協議会は、このタイミングで改めて活動の方向性や今後の計画を会員全員で共有し、確認する大変良い機会になったと思います。
残りの8ヶ月も、会員一人ひとりが力を発揮し、楽しみながら新しいことにも挑戦し、さらに充実した一年にしていきたいと思っております。
本日の公式訪問が、私たちのさらなる成長につながる機会となることを願っております。
ガバナー、地区役員の皆さま、本日はどうぞよろしくお願いいたします。
ありがとうございました。

■ゲストビジター紹介　天久宏幸会員



★ビジター
・谷一文子ガバナー（東京小石川ＲＣ）
・伊志嶺匡地区副幹事（那覇RC）
・比嘉広明ガバナー補佐（那覇西RC）
・高平光一グループ幹事（那覇西RC）

■ニコニコの趣旨

■谷一ガバナー比嘉ガバナー補佐高平グループ幹事、伊志嶺地区副幹事、本日はクラブ協議会、例会へお越し頂きありがとうございます。ガバナー卓話、貴重なアドバイスありがとうございます。　（嘉手川 潤）

■谷一ガバナー御一行様本日のガバナー公式訪問ありがとうございました。（宮城富夫、仲村真二、田﨑誠太朗、天久宏幸、櫻井祐弥）

■アガリエ総研企業グループが30周年になりました。今後共に頑張って参りますのでよろしくお願いします。　（東江 敏広）

■ニコニコ（財団/米山寄付）

前回累計	¥89,000	¥10,704
第2707回	¥10,000	¥0
累　計	¥99,000	¥10,704

《11月ロータリー換算レート　＄１＝￥157》

■出席報告

出席報告		前　回	今　回
例会NO.		2706	2706
例会日		10月21日	10月28日
会員数		33	33
出席者数		16	23
出席免除者数		1	1
算定用会員数		32	32
出席率		50.00%	71.88%
メークアップ	一般会員	4	0
	免除会員	0	0
訂正出席者数		20	23
訂正算定分母		32	32
訂正出席率		62.50%	71.88%

■幹事報告　伊藤勝俊幹事



【幹事報告】
①11/28「RED PLOGGING 2026」in沖縄開催のご案内
【ポリオTシャツ用意出来てます。￥2,000】



【回　覧】
①アガリエ総研30周年記念パーティーのご案内

■ご挨拶



高平光一グループ幹事



伊志嶺匡地区副幹事

＜本日＞
◆第２７０８回11月11日（水）理事会
通常例会
－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－
◆第２７０９回11月18日（水）
那覇東ＲＣとの合同例会
RYLAセミナー受講報告会
－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－
●11月25日（水）祝日週休会
－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－
◆第２７１０回12月2日（水）理事会
クラブ総会
－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－
◆第２７１１回12月9日（水）
移動例会（会員職場訪問）予定
－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－
◆第２７１２回12月16日（水）
通常例会
－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－
◆第２７１３回12月23日（水）
クリスマス夜間例会
－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－
●12月30日（水）年末休会
－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－
◆第２７１４回2027年1月6日（水）理事会
新年例会

■地区・各クラブからのお知らせ

●例会休会のお知らせ
・石垣ロータリークラブ
日時：11月11日（水）振替休会
※11/1開催ビーチクリーン活動と振替
－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－
・浦添ロータリークラブ
日時：11月20日（金）定款7-1-d-1適用
－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－

●例会変更のお知らせ
・浦添ロータリークラブ
日時：11月127日（金）
移動例会「親睦夜間例会」へ変更

【メークアップ】
10/30（木）コザRCハロウィン例会に参加
・平仲会長、宮城会員、城間会員、阿嘉会員、嘉手川会員、櫻井会員、名嘉会員（7名）
－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－
11/4（水）東京RC例会参加
・新垣真由美地区ポリオプラス委員長
平仲絢子会長、伊藤勝俊幹事
－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－
11/5（木）東京池袋豊島東RC例会参加
・新垣真由美地区ポリオプラス委員長
－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－
11/5（木）東京御苑RC追悼例会出席
・宮城富夫会員、城間幹夫会員
新垣真由美会員
－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－
11/5（木）ランチ炉辺会出席
・白間会員、仲吉会員、仲村会員、天久会員
嘉手川会員、松田会員、田﨑会員（7名）

＊＊＊　ガバナー公式訪問卓話＊＊＊



国際ロータリー第2580地区
ガバナー　谷一　文子

【CREATE LASTING IMPACT】
国際ロータリー 2026-27 年度会長オラインカ・ハキーム・ババロラ(私たちは親しみを込めてインカと呼んでいます)は国際協議会において「持続可能なインパクトを生み出そう(CREATE LASTING IMPACT)」と呼びかけました。IMPACTはRIが掲げる4つの行動計画のうちの1つでもありますが、その意味をインカ会長がスッキリと解説してくださいました。
ナイジェリアでは妊婦が健診をうけられる「健康な家族のための協力」を数年間行っています。ロータリーが介入する前は妊産婦と乳幼児の死亡率が高かったのですが、このプログラムを開始して、死亡率が下がったのです。単に、死亡率が下がったのではなく、今後数年間ナイジェリア全土の命を救い続ける「持続可能なインパクト」へと変化したのだといいます。
私たちが今必死に続けているポリオ根絶(End Polio Now)も、平和の推進(Promote Peace)も、持続可能なインパクトなのです。
「自分をかえられれば、クラブと地区を変えられます。地区を変えられれば、地域社会を変えられます。そして、地域社会を変えられれば、世界で、地域社会で、自分自身の中で持続可能なインパクトを生み出すことができるのです」 そう、私たち自身も変わりましょう。

【Happy Rotary】
いま、ロータリーの会員の皆さんは、ロータリーが好きだから、楽しいから、在籍されていることでしょう。私はロータリーを通じてHappy になったといつも感じています。そして、こんな良いことを、周りの人にもしってもらいたい、体験してもらいたい、幸せになってほしい、と思っています。
会員をふやすこと 特に退会防止に力を注ごう
多くの新会員が入るのに、すぐに辞めてしまう。こんなもったいないことはありません。暖かい居心地のよいクラブ体験をしてもらうことが重要です。そして、先輩ロータリアンはご自身のロータリーストーリーを語り、示してください。3年未満の新会員、入会10年生の同期RLI形式ラーニングなどを計画します。純増 125人 を目指します。

2.インパクトある奉仕をしよう
各クラブが地域のためにたくさんの奉仕を行っています。でもそれは一過性のものになっていませんか? 地域にインパクトをもたらしているでしょうか。継続していくためには地域の団体や自治体の人にも協力していただかなくてはなりません。あるいはグループのクラブとの合同ならばさらに大きな奉仕になるかもしれません。さらに、世界平和につながる国際奉仕も目指していきたいことです。地区統一として、エンドポリオごみラン(プロギング)を地区内各地で開催したいと考えています。ロータリーとポリオ根絶活動を地域の方に知ってもらう機会となり、そして、最終的なポリオ根絶という大きなインパクトにつなげたいと思います。

3.RIや地区にあるリソースを活用しよう
ガバナーノミニーの時から、My Rotary のラーニングセンターを活用して学んできました。新しいコンテンツがあり、何度も復習できます。また、ロータリーの友やロータリー文庫もデジタル化されて使いやすくなりました。自分の地区だけでなく、世界中のクラブの活動がわかる時代です。活用しましょう。活用しなけりゃもったいない。地区各委員会もみなさんに活用されるためにあることをお忘れなく。

4.ロータリーファミリーを大切に
インターアクト、ローターアクト、ローテックス、米山奨学生、青少年交換留学生などはロータリアンとともに活動し、ロータリー体験のある若者です。また、RYLAの参加者も将来のリーダーとなる人たちです。彼らを応援し、また、一緒に活動することで、参加者の基盤がひろがっていくのです。RI会長インカさんもローターアクトの時、ロータリークラブが自身を受け入れてくれたことで、現在があるといいます。ロータリークラブの将来支えてくれる人を大切にしましょう。

会員さん情報



広告　11月は「生命保険の月」

共に創る安心生活

11月は「生命保険の月」です。生命保険協会沖縄県協会（本間弘幸会長）は現在、3千人以上の体制で生命保険の普及だけでなく、地域貢献活動にも積極的に取り組んでいます。同協会の活動などについて本間会長に伺いました。（制作・琉球新報社広告事業局）

一生命保険協会沖縄県協会とは

国内の生命保険会社は現在41社あり、全社が生命保険協会に加盟しています。県協会は、県内に支社などを置く22の生命保険会社、25の会員で構成されています。4月現在で営業職員2326人、内務職員522人、加えて代理店410店の組織となっています。

一県民の生命保険の普及状況は

全国の世帯加入率は約89％ですが、県内の世帯加入率は67.5％で、7都道府県中最低の水準です。沖縄は県外と比べて人や地域での繋がりが強く、保険加入も関係性が重んじられる傾向があると思われます。そのため一度は加入しても、継続してただけないケースも多いと分析しています。継続率を高めるため、加入時に会社が金融・保険リテラシー教育の実や、自助努力の必要性をご理解いただくため、地道に取り組んでいく必要があります。

一県民の皆様に還元している活動は

2025年度支払い開始年金などを含む支払保険金給付金の県内合計は約541億円で、前年度と比べると増加しました。なお、死亡保険金は1件当たり約423万円となっています。介護を受けたり寝たきりになったりせず、日常生活を送れる期間を示す「健康寿命」が沖縄では男女とも低下し続けています。保険会社は本来、備えとしての保険商品の重要性をご説明し加入していただくのが役割ですが、健康寿命や特定検診受診率の向上などにも寄与すべく、ウオーキングイベント開催など、県民の皆さまの健康促進に繋がる取り組みも推進しています。

一地域社会への貢献活動について

1973年度から県協会加盟各社で働く職員からの福祉募金活動を実施していますが、本年度までに募金を活用して、累計で「福祉巡回車」54台を各市町村の社会福祉協議会に、「防犯カメラ」7台を防犯協会などに寄贈。医療用小型飛行機などを運用し離島の医療を支えるNPO法人メッシュ・サポートへの寄付、「子ども食堂」支援も継続しています。

また、毎年12月のNAHAマラソン前日に会員各社職員が職場近辺のごみ拾いを実施しているほか、介護福祉士養成給付型奨学金制度による奨学金支給などにも取り組んでいます。障がい者支援として、扇風機やエンジン刈払い機などご希望の備品を支援団体に寄贈させていただいていますが、本年度で累計76団体となりました。

生命保険協会沖縄県協会 本間弘幸会長（住友生命保険沖縄支社長）

「生命保険の月」って何？

- 戦後の再建計画に基づき、多くの生命保険会社が新会社として再出発したことを記念して1947年11月に始まった取り組みです。連合国総司令部（GHQ）の保険監督官の提案をきっかけに、生命保険の普及啓発活動が行われるようになりました。

一今後の抱負は

県協会としましては、加盟各社の連携を強化し、それぞれの持つ課題を共有して解決に向けた議論を深めていきたいと考えています。そして県民の皆さまに生命保険の重要性をご理解いただくための活動を、より推進していきます。

生命保険は時代の要請に合わせてリニューアルを繰り返していて、5年もすると内容が古くなることもあります。私たちはお客さまのライフステージに合わせた見直しのため、適切なアドバイスをいたします。まずは、タンスの引き出しに入れたままになっている保険証券を思い出してみましょう。家族で保険内容について話し合っていただき、分からないことなどがあれば、ぜひ保険会社にお問い合わせください。

一般社団法人 生命保険協会 沖縄県協会

小禄駅周辺の安全願い
防犯カメラを寄贈

生命保険協会沖縄県協会（本間弘幸会長）は2026年度、小禄・豊見城地区防犯協会（津森義弘会長）に防犯カメラを寄贈した。カメラは沖縄都市モノレール小禄駅に設置され、駅周辺の防犯に役立てられる。

同駅で9月24日に開かれた寄贈式には、沖縄都市モノレールや警察関係者らも参加。津森会長＝写真左から3人目＝は「防犯カメラ設置で地域から犯罪が1件でも減ることを期待している」と感謝した。津森会長に目録を贈った本間会長＝同2人目＝は「今後も県民に役立つ地域貢献活動を推進したい」と述べた。

防犯カメラ寄贈式

沖縄県協会の地域貢献活動

福祉活動支える巡回車
八重瀬町社協に寄贈

生命保険協会沖縄県協会（本間弘幸会長）は2026年度、八重瀬町社会福祉協議会（神谷清和会長）に福祉巡回車1台、沖縄県社会福祉協議会が推薦した県内7つの障がい者支援団体にそれぞれが希望する物品を贈呈する。同協会は25年度までに車両や物品を計69団体に贈呈。福祉巡回車は計53台贈っている。

10月27日に宜野湾市の沖縄コンベンションセンターで開かれた第69回沖縄県社会福祉大会では、長年にわたり社会福祉発展に貢献したとして、県社協の前川昌秀会長＝写真右＝から同協会に感謝状が贈られた。

アクサ生命 | アクサ生命 | 朝日生命 | アフラック | ＊＊＊＊生命 | ＊＊＊＊ | ＊＊＊＊

本間弘幸会員記事　　仲村真二会員情報提供

ポリオ撲滅チャリティー座禅会（2026/11/4）







宜野湾RCメンバー；新垣真由美ポリオプラス委員長、平仲絢子会長、伊藤勝俊幹事

＊＊＊　ハロウィン例会　in　コザＲＣ＊＊＊　　2026/10/29





















会員さん情報

新垣真由美会員情報提供

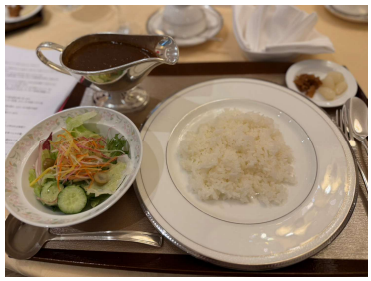


11/4東京ＲＣにてポリオ卓話



11/5東京池袋豊島東にてポリオ卓話









RLIパートⅡ研修会（2026/11/5）



阿嘉よね子会員



東江敏広会員



ご報告とお礼が遅くなってしまいましたが、11月1日の東京公演「Islands Remember ― 海を越える祖先の記憶」を、無事に終えることができました！✨
おかげさまで、当日は会場もほぼ満席となり、オンラインでも多くの方々にご視聴いただくことができました。
今回の公演にあたり、宜野湾ロータリークラブのご後援や、例会での告知など、多大なるお力添えをいただき、本当にありがとうございました！🙇‍♀️
皆さまの温かいご支援のおかげで、沖縄とマオリの文化をつなぐ、私たちにとっても大変意義深い公演を実現することができました。
まだまだ至らない点も多いですが、今回の経験やご縁を大切にしながら、Kukuru Islesとして今後も活動を続けていきたいと思っています。
改めまして、このたびは本当にありがとうございました！
今後ともどうぞよろしくお願いいたします🙇‍♀️✨

吉田愛さんより









奄美と沖縄の文化交流へ



三沢あけみさんが歌い大ヒットした「島のブルース」の作曲で知られる渡久地政信氏の生誕110周年を記念したチャリティーコンサートが今月29日、ゆかりの龍郷町である。主催する実行委員会ではイベントを通して奄美と沖縄の文化交流を図っていく。

渡久地氏をしのぶチャリティーショーのタイトルは「鹿児島県奄美大島沖縄県文化交流コンサート　渡久地政信作曲集を唄う」。同渡久地政信氏の生誕110周年を記念し龍郷町でのコンサートを主催する実行委員会の（左から）東江敏広委員長、総合司会・進行を担当する松山さおり県議、実行委員で後援もしているホテルビックマリン奄美の向井純一社長

渡久地政信氏生誕110周年記念

29日、ゆかりの龍郷町でチャリティーコンサート

実行委員会（東江敏広実行委員長）が主催する。那覇市にある総合経営コンサルタント企業の会長を務める東江実行委員長は奄美に親族が暮らすなど両地域（奄美・沖縄）と関わりがあり、「奄美大島でのコンサートには島内の5市町村全てが後援していただき、また、奄美中央・沖縄県宜野湾の同ロータリークラブの後援で開催できることに感謝したい」と語る。

龍郷町体育・文化センターりゅうゆう館のホールが会場で、午後4時半開場、同5時開演。チケットは前売券2000円、当日券2500円（りゅうゆう館やホテルビックマリン奄美、セントラル楽器などでチケット販売中）。渡久地氏の作曲集などを地元出演者が歌うほか、「島のブルース」歌碑がある龍郷集落からは、校歌を渡久地氏が作曲している龍郷小学校も出演し校歌を披露する。アンデス民族音楽の演奏家であるアントニオ・カマケさんが友情出演する。また、作曲家兼歌手の城明さん、地元の南条かつみさんをゲストとして迎える。

東江実行委員長は「両地域間の航空運賃が高くなかなか帰省できないという声を沖縄では聞くだけに、人が盛んに行き交うことで改善できるのではないか。そのために経済交流だけでなく、今回の文化交流で沖縄と奄美の接点を見いだしたい。宜野湾ロータリークラブに所属しているが、奄美中央ロータリークラブと友好クラブを目指しており、これに向けて両クラブの後援が実現した」と語り、渡久地政信作曲集を唄うコンサートへの来場を呼びかけている。問い合わせは東江実行委員長☎0980・4274・0888。

渡久地氏は、1916年沖縄県国頭郡恩納村出身で、公益社団法人日本作曲家協会の創設メンバーの一人。5歳のときに龍郷町へ移住し少年期から青年期を過ごした。作曲では島のブルースだけでなく「上海帰りのリル」「踊り子」「東京アンナ」「お富さん」など数多くの名曲を生み出した。

東江敏広会員記事